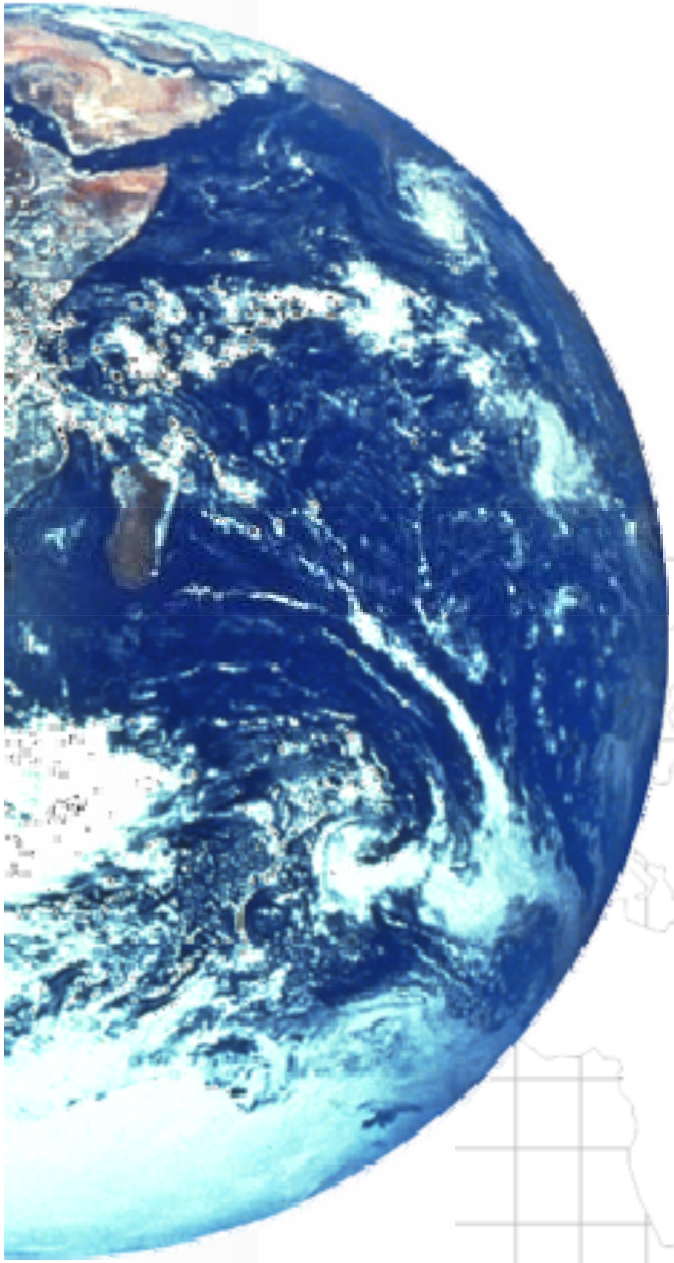


穀物調達を巡る環境

穀物収購的周邊環境

2015年11月23日

Marubeni

丸紅経済研究所

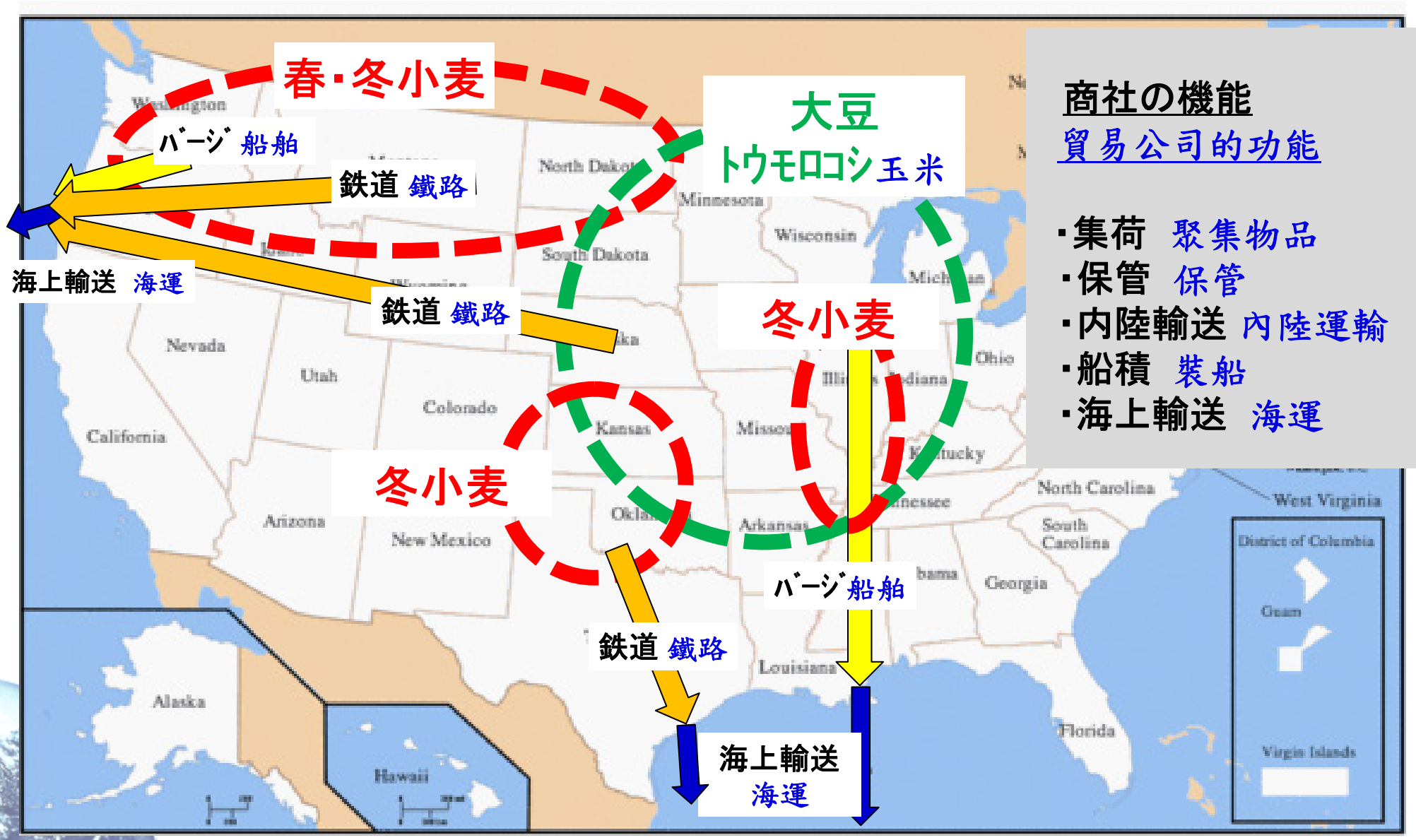
1. 穀物･豆類需要に占める飼料用･食料用の比率はそれぞれ4割
穀物・豆類需求中，飼料用及食用的比例各佔40%

日本の穀物･豆類の需要構成
日本的穀物・豆類的需求結構
（2014年度：万ﾄﾝ）萬噸

	総需要	飼料用	食料用	加工用など
コメ 米	940	110	770	60
小麦 小麥	660	70	540	50
大麦 大麥	190	90	10	90
ﾄｳﾓﾛｺｼ玉米	1,460	1,100	10	350
ｿﾙｶﾞﾑ高粱	90	90	0	0
大豆	310	10	80	220
穀物･豆類合計	3,720	1,500	1,450	770
（参考：大豆ミール）豆粕	(330)	(290)	(10)	(30)

（資料）農水省

2. 米国での穀物調達のルート
美國的穀物收購路徑



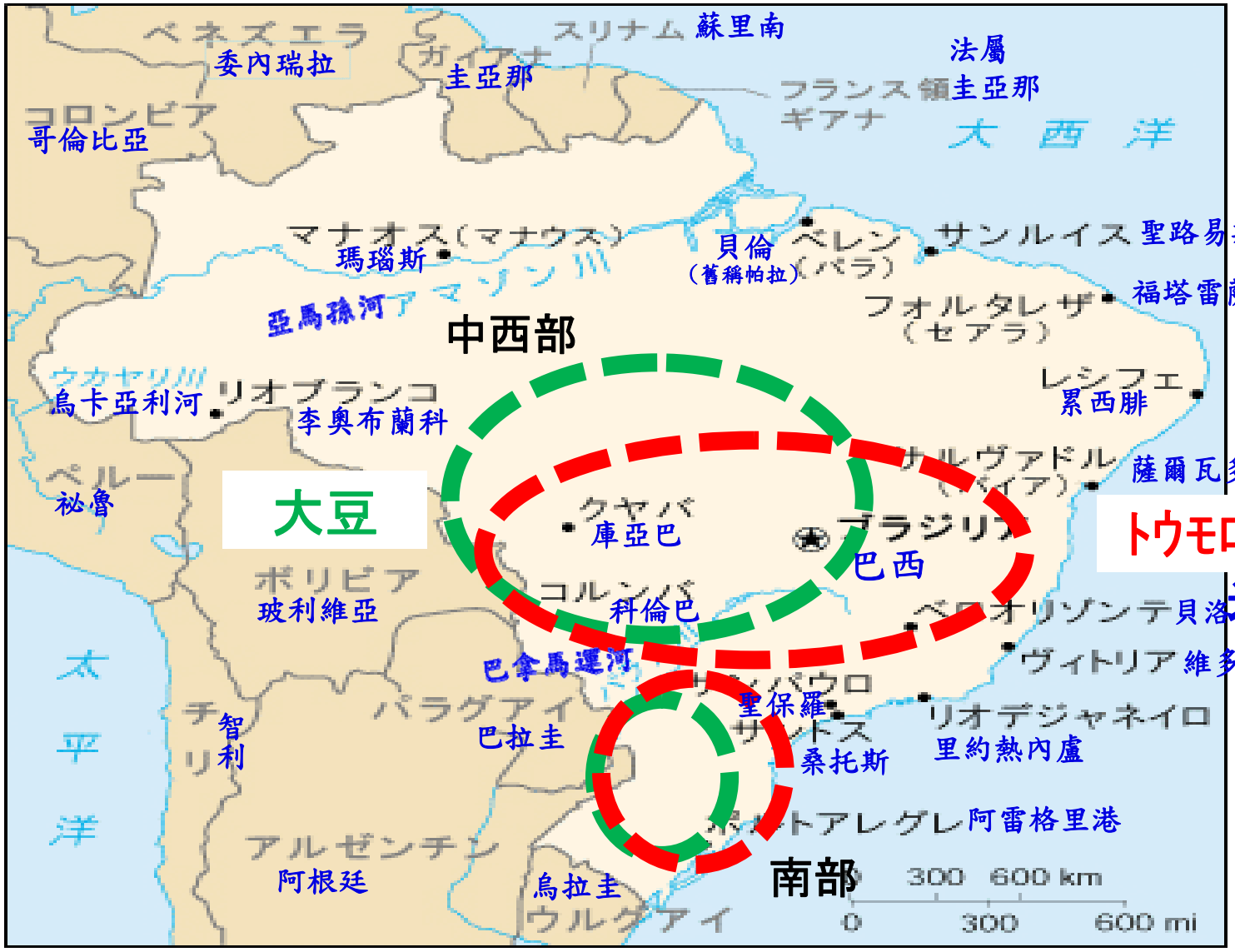
商社の機能
貿易公司的功能

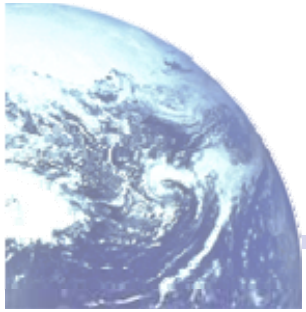
- 集荷 聚集物品
- 保管 保管
- 内陸輸送 內陸運輸
- 船積 裝船
- 海上輸送 海運

3. ｶﾝﾄﾘｰｴﾚﾍﾞｰﾀｰ（保管施設）穀物升降機（倉儲設施）

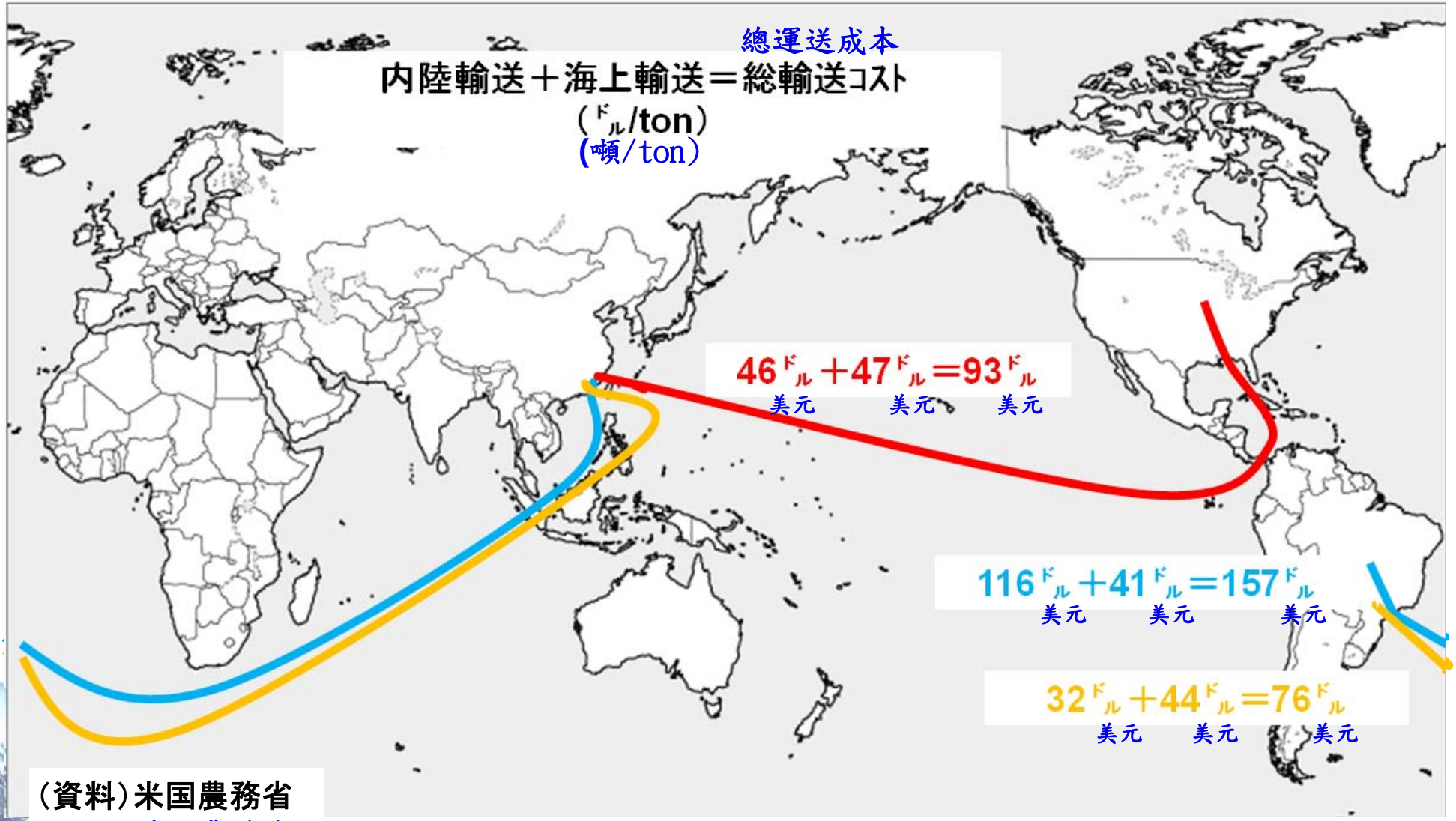
4. ﾊﾞｰｼﾞ輸送と輸出ﾀｰﾐﾅﾙ 船舶運輸與出口碼頭

5. ブラジルの農業地域：南部・中西部　巴西的農業區域：南部・中西部



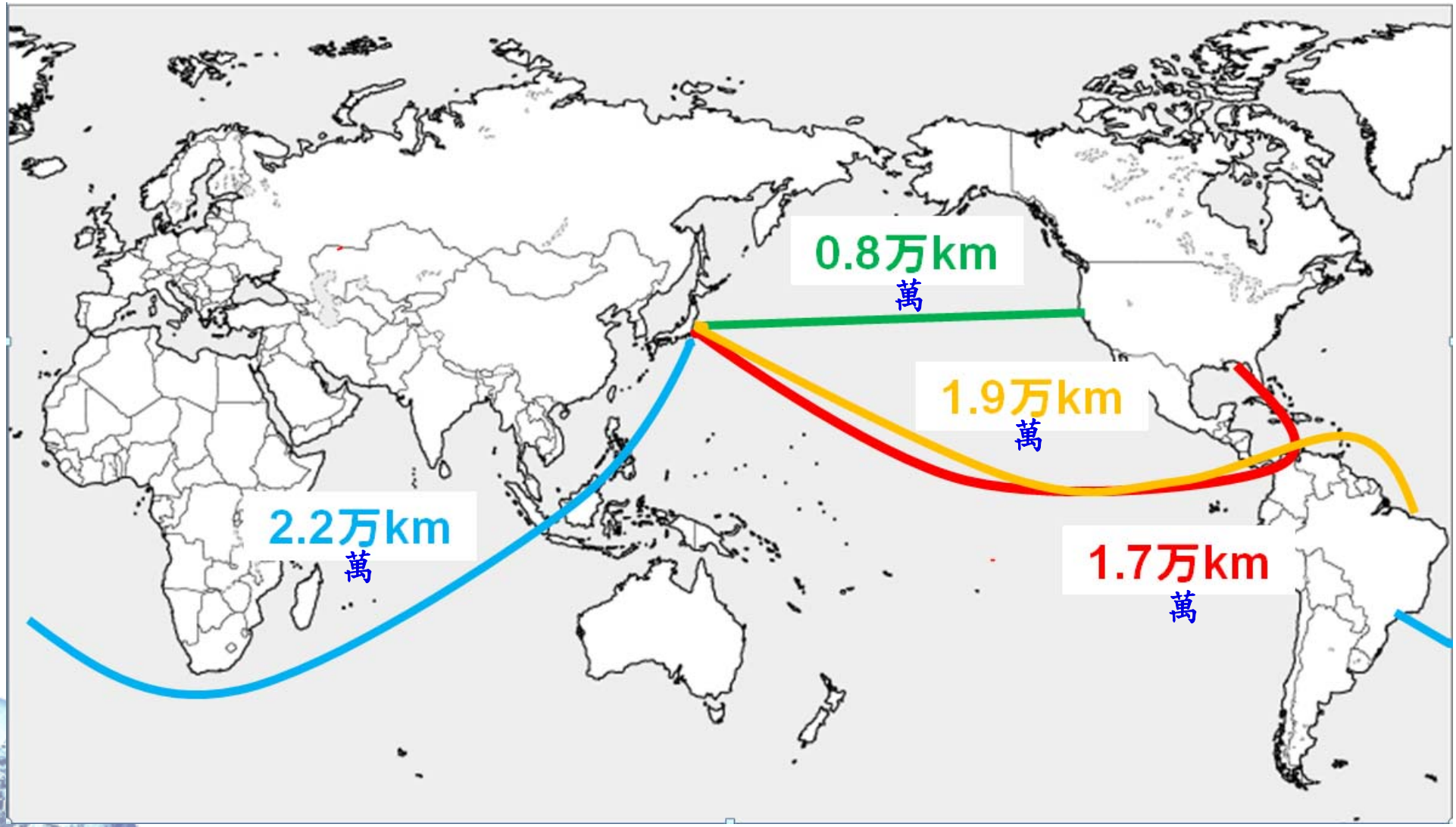


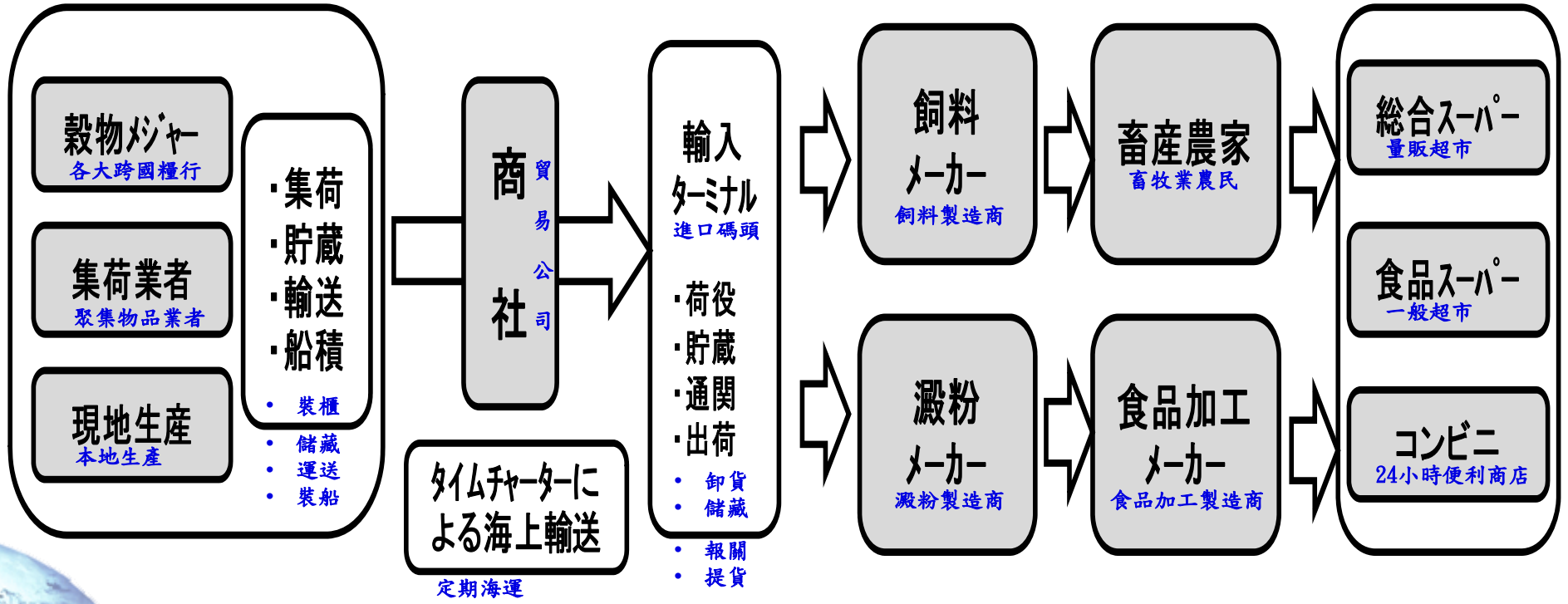
6. 米国～上海、ﾌﾞﾗｼﾞﾙ～上海の輸送ｺｽﾄ(国内＋海上)
美國～ 上海、巴西～上海的運送成本(國內+海上)



(資料)米国農務省
美國農務省

7. 米国～東京、ブラジル～東京の航海距離
美國～東京、巴西～東京的航海距離



8・国内バリューチェーンの概要 國內價值鏈的概要

穀物分野におけるバリューチェーンの事例（トウモロコシ）
穀物領域價值鏈的案例(玉米)